

---

---

## 第1章

# 介護保険サービス事業の見込み

---

---

# 1 被保険者数等の今後の見込み

## (1) 被保険者の推計

計画期間における総人口及び第1号・第2号被保険者数については以下のように推計しています。

第7期計画期間中は、第2号被保険者がほぼ横ばいで推移するのに対し、第1号被保険者は緩やかに減少していきます。これは、後期高齢者(75歳以上)の増加数より前期高齢者(65歳～74歳以上)の減少数の方が大きいからです。団塊の世代が全員75歳以上となる平成37年までを推計すると、第2号被保険者は横ばい、第1号被保険者は減少していきますが、75歳以上の後期高齢者が増加し続けるため、高齢化率としては上昇し続けると推計されます。

	年齢区分	平成30年	平成31年	平成32年	平成33年	平成37年
第2号被保険者	40～64歳	12,072人	12,107人	12,177人	12,192人	12,091人
第1号被保険者	65歳以上	10,264人	10,264人	10,249人	10,203人	9,961人
	65歳～74歳	4,755人	4,599人	4,496人	4,379人	3,509人
	75歳以上	5,509人	5,665人	5,753人	5,824人	6,452人
高齢化率		16.6%	17.1%	17.5%	17.8%	20.3%

## (2) 要支援・要介護認定者の推計

要支援・要介護認定者数は年々増加していきますが、その内訳をみると、要支援者では要支援1、要介護認定者では要介護1を中心として、現在の構成と同じ割合で増加していくと見込まれます。

本町の特徴である比較的元気な高齢者が多い現状を将来にわたっても維持し、少しでも長く介護度が重くならないよう、介護予防事業、在宅介護支援サービスを中心とした介護サービスの更なる充実が重要となっております。

	平成30年	平成31年	平成32年	平成33年	平成37年
認定者数計	1,749人	1,791人	1,813人	1,830人	1,984人
要支援1	343人	351人	355人	358人	388人
要支援2	199人	203人	205人	207人	225人
要介護1	375人	384人	389人	393人	428人
要介護2	236人	241人	244人	246人	268人
要介護3	231人	236人	239人	241人	260人
要介護4	193人	198人	201人	203人	221人
要介護5	173人	177人	179人	181人	195人

介護給付費については、現在集計・推計中のため、空欄になっております。

## 2 介護サービスの利用見込量の推計

## 3 介護保険事業にかかる総費用の見込み